

# みんなので取り組む!! がん対策

本県では、がんによる死亡が死亡原因の第1位を占め、およそ3人に1人はがんで亡くなっています。全国的に見てもがん患者の発生割合が男女ともに非常に高く、がんによる死亡率が全国ワースト1位という状況です。

## がんの予防と早期発見

がんの克服には予防・早期発見が重要です。「青森県がん対策推進計画」では、喫煙率の半減、がん検診受診率50%を目標に掲げています。



**Q. がんになる原因は?**

**A. たばこが最も「悪さ」をしています!!**

がんになりやすくなる原因は、酒、たばこ、肥満、ウイルス等様々ありますが、この中でも現在最もがんとの因果関係がはっきりしているのが喫煙です。本県男性の喫煙率は全国で最も高く、喫煙率を半減させることが重要です。

一定の基準を満たす方への禁煙治療は健康保険が適用されます。

**Q. がん検診って受ける必要があるの??**

**A. がんは早期に発見すればほほ治ります!!**

がんは今や不治の病ではありません。早期発見・早期治療により、治る可能性が高くなります。

早期がんは、痛みなどの症状を伴うことは多くありません。症状が出てからでは遅いので、「症状がないから大丈夫」と言わずに受診しましょう。

1cmのがんは、一年半ほどで2cmになります。早期がんを見つけるためには、1〜2年ごとの検診が勧められています。

**Q. がん検診はどこに申し込めばいいの??**

**A. がん検診は市町村で受けつけています。**

- 市町村でがん検診(胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん)を実施しています。
- 個別に医療機関や検診機関で受診することもできます。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

## がんになったら...

県内では、地域におけるがん医療の中核となる「がん診療連携拠点病院」が5病院指定されています。拠点病院では、手術、化学療法、放射線療法を組み合わせた治療等を行うほか、がん患者・家族等を対象とした相談支援、地域の医療機関に対する支援等の役割を担っています。

県庁ホームページでは、がん診療連携拠点病院のほか、がんの診断、治療を実施している医療機関を公開しています。

県庁ホームページ [保健医療計画](#) [検索](#)

がん診療連携拠点病院の指定状況



皆さん一人ひとりの取り組みにより、喫煙率が半減し、がん検診受診率が向上すれば、がんで死亡する人を減らすことができます。

医療薬務課 ☎017-734-9287

## 女性医師が働きやすい環境づくり



全国的に女性医師は増加していますが、本県でも女性医師の割合は高まっています。特に29歳以下の3割は女性です。一方、医師の総数は不足しているため、深夜に及ぶ勤務や、宿直に引き続く勤務など、過酷な勤務環境に置かれています。このため、女性医師は出産・育児等で退職せざるを得なくなるケースが多く、働く医師がどんどん減っています。

そこで、県では、女性医師が出産・子育てをしながらでも安心して働き続けられるような環境づくりに取り組んでいます。

### ネットワークづくりを進めています。

県医師会と連携し、女性医師がお互いに交流を深め、悩みや不安を相談する場として、懇談会を行っています。今年6月には女子医学生と女性医師の交流会を実施しました。

### 女性医師が勤務しやすい環境をつくりまします。

短時間勤務制度の導入などについて検討しています。

### 女性医師の保育相談窓口を設置しました。

県医師会と連携し、今年7月、県医師会に女性医師のための保育相談窓口を開きました。仕事と家庭の両立の悩みや、産休や育児休暇の制度についてなど、子育て中の女性医師の悩みや疑問について、担当職員と現役ベテラン医師が相談に乗ります。

### 意識啓発シンポジウムを開催します。

病院長等を対象にシンポジウムを開催し、女性医師が働きやすい環境づくりについて意識啓発を図ります。

医療薬務課 ☎017-734-9288